



大修理の信州善光寺本堂側面

善光寺本堂の修理

第一期修理工事は大正十二年一月開始、豫算十六萬三千九百六十四圓八十一錢にして此の實費額十三萬四千一百九十七圓三十七錢、内屋内外分十二萬三千四百七十二圓三十五錢防火設備一萬七百二十五圓〇二錢なり、而して竣工は大正十四年十二月、第二期修理工事は引續き目下工事中にて該豫算額は十萬三百三十八圓五十六錢にして本年五月中には完成の見込みの由。

善光寺本堂の大きさ

桁行百七十七尺一寸二分 梁間七十八尺六寸四分

此建坪三百八十六坪九合〇八八

正面向拜

桁行二十尺九分 梁間三十九尺二寸六分

此建坪二十二坪七合九勺二六

左右各向拜

桁行十九尺六寸八分 梁間二十尺九分

此建坪各十一坪四合二勺五三

總建坪四百三十二坪五合五勺二

以上建物に對する内外の大修理工事は別記の如く殆んど竣工されたが、其内防火設備に就ては號を改めて紹介する筈なり。